

自己PRシート

恵庭支部

私にとっての建築士会とは・・・

地域貢献

建築に携わる若手がない・・・と騒がれている近年、将来を担う子どもたちに建築の楽しさを伝えることが出来たらいいなぁ・・・と考えています。

自己研鑽

ひとりでアンテナを張っても、なかなか受信しきれない情報や新しい技術などを、建築士会の活動を通して、得ることが出来ます。さらに、地域の人達や子ども達と触れ合うことで、建築に関するこのみならず、人間力もアップすると思います。

なかま(仲間)

建築士会には、楽しくしゃべれる仲間がいます。ココどうしよう・・・などと仕事の中で困ったときの相談から、他愛もないプライベートな話まで、ガチンコでぶつかる色々な人達。私にとって一生の宝です。

ひろげる・つなげる・・・

青年委員長としての目標

「ひろげる・つなげる」というキーワードを活動のテーマとしていきたいと考えています。

「ひろげる」とは、建築士・建築士会を一般の方々知ってもらうということです。他団体・行政・地域と活動を共にし、交流を持つことで、積極的にアピールしていきたいと思っています。

そして、「つなげる」とは、次世代を担う子ども達に建築やモノづくりの楽しさを伝えて、将来につなげていくということです。

昨年の「建築お仕事体験イベント」を行った時のことです。小学校高学年の男の子が、私のそばにやってきて「おじさん、とっても楽しかったよ！建築士ってどうやってたなられるの？」と話かけてきたのです。なんともうれしく、頼もしい言葉でした。

「最近、若者は元気がないねえ」などと言われることもあります。みんなで力を合わせて「元気で楽しい青年委員会」を目指していきましょう！！



仕事の紹介



役職	本部青年委員長
氏名	石塚 尚也
勤務先	株式会社 石塚建築設計事務所

〒061-1444
北海道恵庭市京町77番地1
TEL:0123-33-3856
FAX:0123-33-3870
E-mail:ado.ishi@gol.com



職域	意匠設計
CPD単位	60単位

建物の設計をするにあたり、このようなコトを大切に考えています・・・

その場所に建つということ
その「場所」の長所をいかす方法や、短所がマイナスにならないような工夫を考えます。

そこで生活するというコト
「どのように生活するのが好きか・・・」というところを、漠然とたくさん想像して、それに合った心地よい空間となるよう、少しずつカタチにしていきます。

ヒトとタモノに時間が流れるというコト
家族それぞれの変化への対応や、時が経過する中で「劣化」ではなく、「良い味」と感じられるような素材を大切にしたいと考えています。

建築士会活動

「スキルアップ」「地域貢献」「仲間づくり」をテーマに活動している北海道建築士会函館支部。今年は「ひろげる つなげる」をキーワードに、さらにその輪を広く大きくしていく活動を展開していきます。



函館アリーナ現場見学会

【スキルアップ】
工事現場や各種工法を見学し、説明を受けることで、スキルを高める活動しております。



マイ箸づくりイベント

【地域貢献】
マイ箸づくりイベントやお仕事体験イベントなどを通して子供たちに建築やものづくりの楽しさを知ってもらう活動をしています。
また、街の活性化のために地域住民や専門家を一堂に招き、町の未来を考えるパネルディスカッションを行うイベントなども行っています。



ピア&ダンスのタベ

【仲間づくり】
地域とつながる各種イベントで、仲間づくりにも貢献。1月には「新規合格者を祝う会」、建築士の日には「ピア&ダンスのタベ」などの交流イベントを開催。



建築士会の活動は、最近よく新聞記事にもなります。建築士会の活動を広め、建築士会を知ってもらうために、マスメディアを通しての露出も高めるように心がけています。

役職 本部青年副委員長

氏名 工藤 誠

勤務先 工藤建設

〒041-0836 北海道函館市山の手2-56-14
tel./fax.0138-53-0331
E-mail kudo-kensetsu@kvj.biglobe.ne.jp



職域 現場管理

CPD単位 登録準備中

私のお仕事

①自社設計施工



出光興産函館事業所内部改修工事

リフォームを中心に設計・施工しています。

②木工事請負



N邸新築工事(都市景観賞受賞)

市内ゼネコンの木工事の下請仕事も多いです。

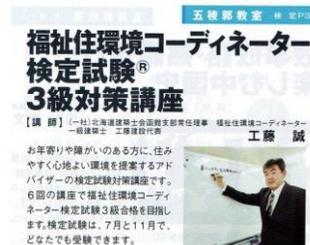
③現場代理人補佐



北海道教育大学函館校武道場改修工事

ゼネコンと協力して現場管理にあたることも多いです。

④その他



最近は講師として呼ばれることも多いです。

主にリフォームを中心に設計施工・施工管理を行っています。
ネットワークの良さを武器に年間工事数150~200こなします。
安さより適正さ。建設業界は職人がいてからこそ、労働者がいてからこそ成立するもので、その待遇面の改善を求めていきたいと日々思っています。
「器用貧乏」「貧乏暇なし」という言葉が似合うと言われる通り、さまざまな仕事に挑戦し、日々忙しく生きております。

自己PRシート

旭川支部



【 建築士会の活動 】
 いろんなところに行きました。。。
 いろんなことしました。。。
 いろんなもの食べました。。。



役 職	本部青年副委員長
氏 名	原 一彦
勤務先	荒井建設株式会社
〒070-0054 旭川市4条西2丁目2-2 TEL 0166-22-0126 FAX 0166-22-0241 e-mail:khara@araikensetsu.co.jp http://www.araikensetsu.co.jp	
職 域	建築関係
CPD単位	単位

《建築士会について》
 いつの間にか、15年目に突入しています。古い人がいつまでもいると新しいことができないと思いつつ引退のできない日々です。

《私の仕事》
 現在の本業は、建築物件の企画・提案や、PFI/PPPやDBなどの物件に携わっております。日々お客様の目線・立場になり企画をしています。

《自己PR》
 今年は、どのくらい走るのでしょうか・・・

私の仕事



幼保連携認定こども園



倉庫



士会の活動



建築のお仕事体験



全道大会C分科会



スカイ・ピア&YOSAKOI祭 出店

役職 道央ブロック長

氏名 丹波 泰哉

勤務先 株式会社 丹波組

〒066-0047
千歳市本町1丁目14
TEL 0123-23-7711
FAX 0123-24-2959
e-mail: yasu-tanba@tanba-g.co.jp
URL http://www.tanba-g.co.jp



職域 現場管理

CPD単位 登録準備中

【私の仕事】

現場施工管理を15年ほど経験したのち、5年ほど営業をしております。現場要員が足りなくなると現場にかり出されます。今年もかり出されました。営業の仕事もしなければなりません。ますます大変ですね...

【建築士・建築士会について】

建築士になって20年が経ち、青年と呼べる時間が残り僅かになってきました。。。楽しい所や活気のある所にはおのずと人が集まります。自分自身が楽しくないと楽しい所は作れません。いろいろと楽しもうと思います。

自己PRシート

道南ブロックの活動紹介

①マイ箸作り



カンナで削る

塗装を塗って完成



②建築のお仕事体験イベント



ブロックのお家で街並みを作ろう



パズルでお部屋を考えよう



スチレンボードでお家を作ろう

東興アイテック㈱の代表取締役を務めています。弊社は、防水工事を軸に外壁改修、耐震改修、外断熱改修なども行っている年商10億円規模の会社です。

一級建築士として何が出来るか。弊社は、設計事務所でもなく、大工さんでもない。年に一度東京ビックサイトで開催される建築建材展に全社員で出席しています。そこには日本や世界の技術や製品が集まり、社員の目を養うために出席しています。そこで良いものがあれば代理店契約をしたりと、ここで思いました。建築士に提案できる建築士がいてもいいのでは。もちろん施主提案も含めてですが。

施主、設計事務所、ゼネコンが困ったときに弊社は必ず呼び出されます。かゆいところに手が届く会社を目指しています。



この様にならない為に...



クローンタイル

函館支部

役職 青年委員長

氏名 朝倉 友和

勤務先 東興アイテック株式会社

携帯080-6073-9087

Email t-asakura@tokoai.com

【本社】北海道函館市西桔梗町862番地5

電話 0138-49-8571

FAX 0138-49-8572

【東北営業所】

宮城県仙台市若林区六丁目左近堀5-11



職域 経営・営業

CPD単位 登録準備中

建築士会は、建築士が各々の持っている知識や技術を共有できる場となり、建築士としてスキルアップできる。仲間を作り、社会の為に貢献する。自らが建築士としての誇りを持ち、人格を磨く場となる。

自己PRシート

宗谷支部

建築士会とは……

飲み会です。
イカンイカン 社会貢献です。

私のお仕事



H28 北海道銀行 稚内支店 新築工事
現場代理人



H27 猿払村営牧場 牛舎
現場代理人

最北端より発信



役職	道北ブロック長
氏名	大浦 昌浩
勤務先	藤建設株式会社

〒097-0012
稚内市港5丁目5-15
TEL 0162-23-4810 FAX 0162-24-4287
mail ohura@rose.ocn.ne.jp



職域	現場管理
CPD単位	63単位

最北端宗谷管内にて社長の代理をしております。

あと一年 道北ブロック長を担当します。



毎年恒例ビールパーティー



お仕事体験 IN宗谷



地域貢献活動 神輿担ぎ

建築士会活動

自己PRシート

中標津支部

(羅臼)ルサフィールドハウス
現場代理人として



別海町中央児童館
役場 監督員として

尾岱沼消防支署(別海町)
役場 監督員として



中標津町 計根別公営住宅
現場代理人として

士会活動
なかしべつじどうかんまつり
H27年度は児童館を忍者屋敷
にして子供たちに楽しんでもら
いました。



役職 道東ブロック長

氏名 伊井 崇史

勤務先 別海町役場建設水道部事業課(建築担当)

野付郡別海町別海常磐町280番地

TEL 0153-75-2111
FAX 0153-75-0692



職域 行政

CPD単位 登録準備中

中標津町生まれ。釧路高专卒業後、地元建設会社にて、約10年現場監督をやってきました。ここでは、学校、幼稚園、店舗、公住、空港ビル、研修施設等、公共・民間問わずいろんな工事に携わってきました。2010年6月より役場の建築担当として、町有施設の修繕や新築の設計及び施工監理を行っています。

一口に建築士といっても、仕事の内容は様々な分野があります。建築士会活動を通して、同じ建築士であっても違う分野の人たちと交流を持つことによって、より幅広い知識とネットワークづくりを行っていきたくと思っています。

自己PRシート

札幌支部



建築とグラフィックの架け橋を目指して



グラフィックの仕事

役職	本部青年委員
氏名	小林 祐司
勤務先	ピクセルワークス

〒004-0073
札幌市厚別区厚別北3条5丁目12-3
tel 011-807-8141
e-mail kobayashi@pixel-works.info
URL <http://www.pixel-works.info/>



職域	意匠設計
CPD単位	登録準備中



その時を“残す”写真を撮る



建築士会の活動



■グラフィックの仕事
建築業にとって、コンピューターグラフィックの世界はとても相性が良いと言えます。PCの高速化に伴い、少ないコストで現実に近い完成予想図を手軽に簡単に用意出来る時代になりました。シミュレーションによる設計支援も充実し、今や建築とグラフィックは切っても切れない関係にあります。私は主に広告用のパースや、設計支援シミュレーション、写真合成等を生業としております。より高い品質を求め、建築とグラフィックの架け橋を目指しています。

■建築士会の活動
建築士会の活動は、私にとって「自分は建築士である」ということを認識する場であり、地域社会とつながる窓口でもあります。活動を通して得たものは沢山ありすぎてうまく言えません。だから皆の頑張っている姿を残したいと思いました。単純な“記録”としてではなく、その瞬間を残して仲間や建築士会に興味を持っている方々に伝えていきたいと思えます。

(社)北海道建築士会青年委員会



建設地:室蘭 用途:保育所 構造:RC2階建



建設地:室蘭 用途:児童福祉施設 構造:RC3階建



室蘭支部視察研修会(紋別市)

役職	本部青年委員
氏名	渡辺 淳
勤務先	(有)はんざき建築事務所

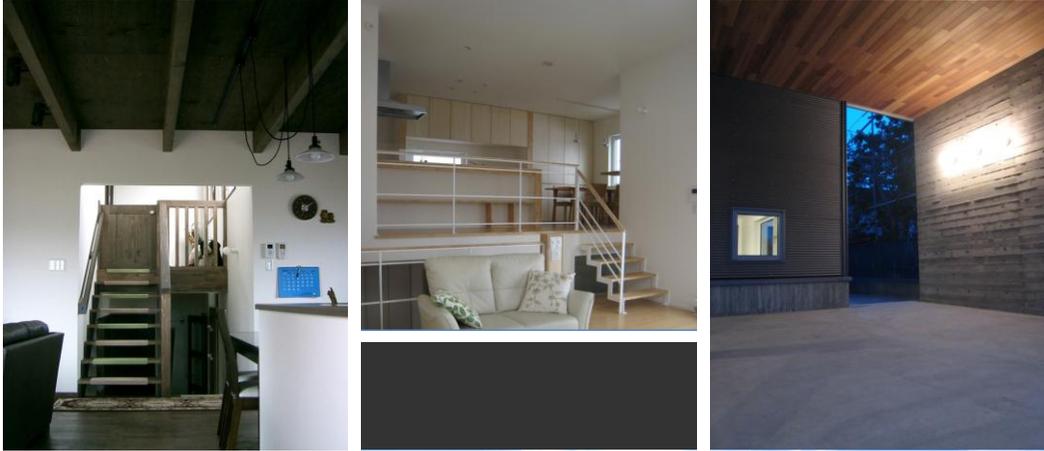


職域	意匠設計
CPD単位	登録準備中

室蘭の隣町、温泉で有名な登別で生まれ・登別で育ち。
 室蘭の設計会社へ入社し10数年経ちました。
 趣味は夏は庭での焼肉、冬はスキーをします。
 最近は運動不足で体重増加傾向で痩せようと考えています。
 士会の仲間に助けってもらいながら楽しくやっていきたいと思っています。

自己PRシート

紋別支部



現場監理（保育所）



現場監理（市営住宅）

役職	本部青年委員
氏名	鈴木 光彦
勤務先	紋別市役所

〒094-8708 紋別市幸町2丁目1番18号
TEL:0158-24-2111 FAX:0158-23-1019



職域	行政
CPD単位	49単位



全道大会懇親会（紋別大会）



全道大会青年サミット（紋別大会）

■建築会社での仕事
自分にとって建築を学んだ
忙しく楽しい時代。
住宅建築は原点

■市役所での仕事
フィールドを民間から行政
にかえ現在奮闘中

■建築士会
新しい学びの場、これから
どんな出会いが待っている
のだろう。



■私のこと
建築大学卒業後、戸建住宅を主とする建築会社で10年間、設計・現場監理等を学び、現在は紋別市役所で建築行政に携わっています。

■建築士会のこと
転職を機に活動を始め、6年が経ちました。青年委員会の方針である「地域貢献、スキルアップ、仲間づくり」という基本活動をとおして、自分らしく楽しみ、建築士の活動を伝えることができたかと考えています。